佐賀女子短期大学付属　ひしのみこども園
ひしのみだより
令和４年度　第１０号
令和５年２月１日発行
発行責任者　今泉　弘

ひしのみこども園ホームページは https://hishinomi.asahigakuen.ac.jp/
検索キーワードは「ひしのみこども園」「ひしのみブログ」など。
特に「ひしのみブログ」をご覧ください。子どもたちが元気いっぱいです。

さあ、２月！！

今年度もあと残すところ２ヶ月を切ってしまいました。今学期は１年間のまとめの学期です。特にひまわり組（年長）さんにとっては、こども園という大きな節目のゴールが目前です。ひしのみでの学びをしっかりと締めくくり、義務教育学校や小学校へ進んでほしいと思います。

さて、２月４日は立春です。春の始まりです。その前の日（３日）が節分となります。「節分」は、季節のわかれめということで、１年に４回、立春・立夏・立秋・立冬の前日に、それぞれ「節分」があります。しかし、冬から春への「節分」だけが残っています。厳しい寒さの冬にとじ込められ、春を待ち、すべてが活動し始めることを待ち望んでいるということがよくわかります。

ひしのみこども園においても、子どもたちが、今までの邪気(悪い気)を払って、新しく迎える春に向かって元気に出発してほしいと願っています。

２月３日(金)は“節分”

当日、ひしのみこども園では豆まきをします。保護者のみなさんにも“鬼役”として、お手伝いをお願いしています。お忙しい中、ありがとうございます。子どもたち、元気いっぱいに豆を投げると思います。大変ですが、よろしくお願いします。

２月４日（土）『ミニ音楽会』　お待ちしております。

２月４日土曜日は、新型コロナウィルス感染症予防に努めながら、『ミニ音楽会』を「未満児の部」と「以上児の部」に分けて開催します。日頃の保育の中から、音楽にかかわる遊びを集めて、音楽会にしています。音遊び・手遊び・歌・楽器遊び・合奏と、子どもの発達段階に合わせて行います。保護者の皆様、お待ちしています。

練習中のうさぎ組さん。“メロンパン”の歌です。

１月１７日（火）は“凧揚げ”。※「ひしのみブログ」参照

延期していた凧揚げがやっとできました。ひまわり組、みかん組の子どもたちは元気にグラウンドを走り回り凧揚げを楽しみましたよ。今年は旧北部中学校グラウンドということで、とても広く、のびのびと飛ばすことができました。

子どもたちの手作りの凧は夢や希望をしっかりとのせ、空高く舞い上がりました。

凧揚げにご協力いただきました保護者の皆様、お寒い中、ありがとうございました。

今年の恵方は「南南東」！

「節分」に食べるものと言えば、「恵方巻」です。２０２３年の「恵方」は南南東ですね。この「恵方」は「歳徳神（としとくじん）」という神様がいる場所とされており、「その年の中でも特に縁起のいい方角」とされています。恵方巻は、その年の縁起の良い方角「恵方」に向かって、巻寿司を丸かぶりすることで、願いごとがかなうとされています。

☆ちょっとうんちく☆

- 福を巻き込むことから巻き寿司。縁が切れたり、福が途切れたりしないよう、包丁で切ってはいけません。七福神にあやかり、７種類の具が入った太巻きが望ましいとされています。
- 願いごとをしながら、黙々と最後まで食べる。しゃべると運が逃げてしまいます。

～子どもたちのための「よりよい教育環境づくり」のためのアンケート～

２月８日を〆切としております。お忙しい中、申し訳ございませんがご協力をお願いします。